

令和7年度 じゃがりん号の運行・利用状況

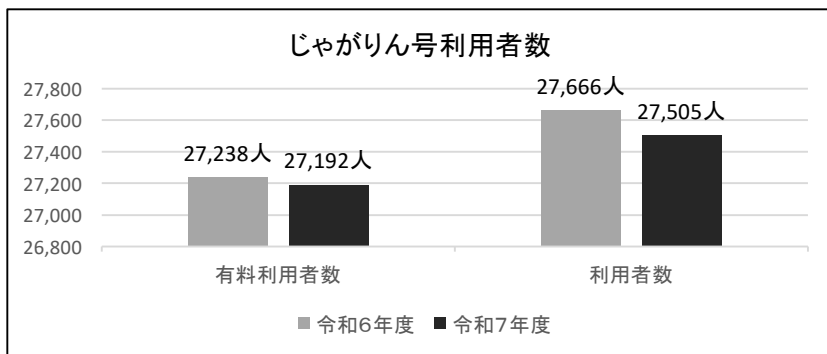
資料 2 - 2

令和7年度 じゃがりん号運行状況

項目	令和6年度		令和7年度	
運行形態	通年運行		通年運行	
運行期間	12か月 (元日運休)		12か月 (元日運休)	
運行日数	362 日		362 日	
運行ルート	2ルート(東西・南北)		2ルート(東西・南北)	
運行数	平日10便 土日祝9便		平日10便 土日祝9便	
運行車両	2台 (リース車両)		2台 (リース車両)	
乗車料金	大人	100円	大人	100円
	中学生以下	無料	中学生以下	無料
	1月定期券	2,000円	1月定期券	2,000円
	回数券	1,000円	回数券	1,000円
乗車人数	27,666 人		27,505 人	
1日平均乗車数	76.4 人		76.0 人	

令和7年度 じゃがりん号利用者数

項目	令和6年度		令和7年度	
東西ルート	16,443 人		16,217 人	
	うち有料利用者	16,148 人	うち有料利用者	16,008 人
南北ルート	11,223 人		11,288 人	
	うち有料利用者	11,090 人	うち有料利用者	11,184 人
合計	27,666 人		27,505 人	
	うち有料利用者	27,238 人	うち有料利用者	27,192 人



● 運行便別利用者数

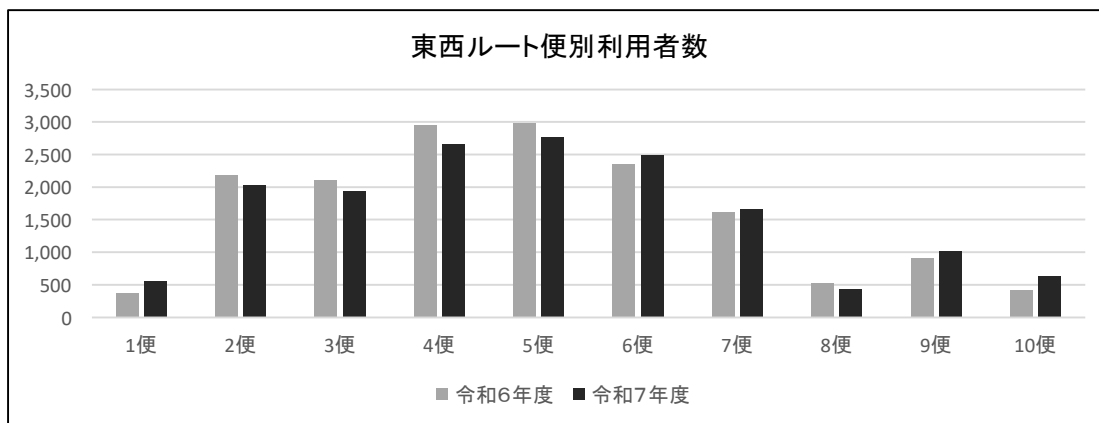
(1) 東西ルート

東西ルートでは、5便の利用が最も多く、次いで4便、6便の順で多く利用されている。

令和6年度との比較では、1便、6便、7便、9便、10便で利用者が増加した。

単位：人

	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便	合計
令和6年度	372	2,182	2,105	2,956	2,977	2,347	1,628	536	918	422	16,443
令和7年度	552	2,034	1,947	2,667	2,776	2,492	1,666	437	1,021	625	16,217



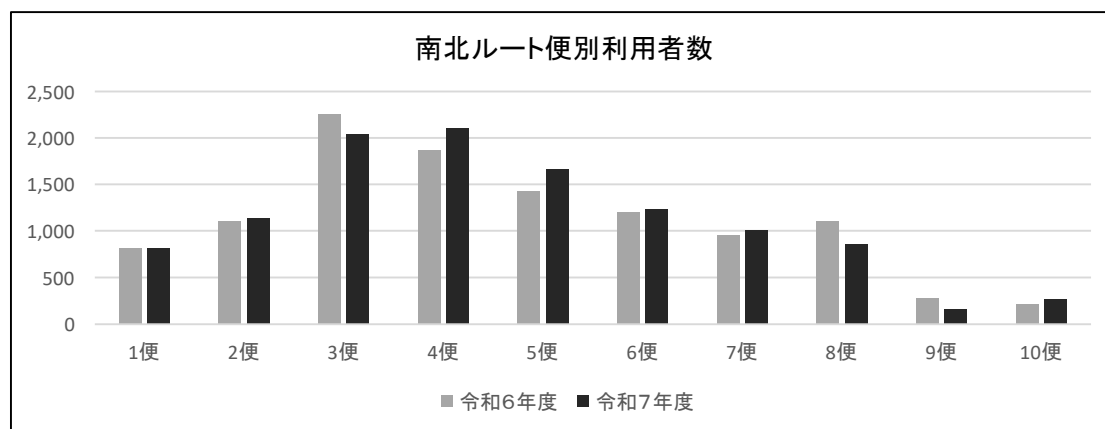
(2) 南北ルート

南北ルートは、4便の利用が最も多く、次いで3便、5便の順で多く利用されている。

令和6年度との比較では、2便、4便、5便、6便、7便、10便で利用者が増加した。

単位：人

	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便	合計
令和6年度	818	1,108	2,250	1,862	1,429	1,204	955	1,102	279	216	11,223
令和7年度	811	1,141	2,038	2,105	1,662	1,236	1,003	863	163	266	11,288

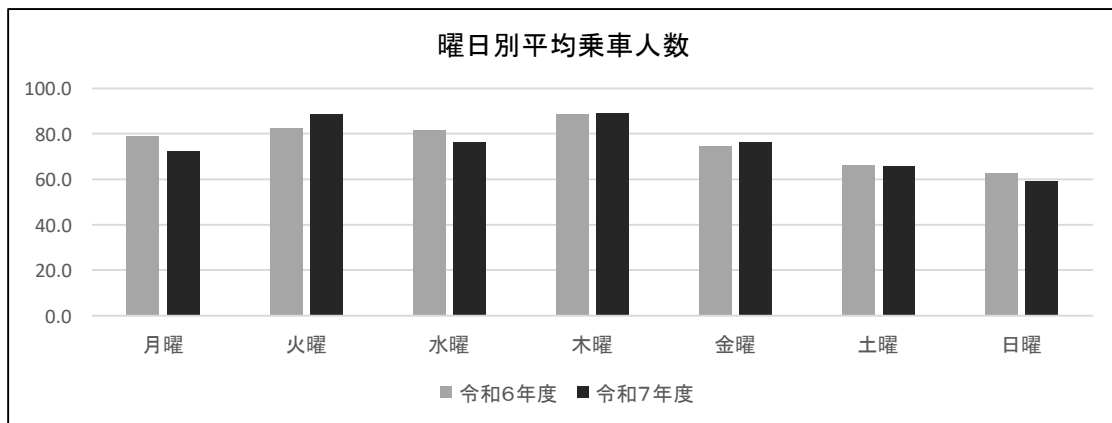


● 曜日別平均乗車人数

令和6年度との比較では、火曜、木曜、金曜日の平均乗車人数が増加しているが、年間では日平均1.0人減少。特に、月曜日の利用が6.6人の減少となった。

単位：人

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	日平均
令和6年度	79.0	82.3	81.5	88.5	74.5	66.2	62.6	76.4
令和7年度	72.4	88.6	76.3	89.1	76.4	65.5	58.9	75.4

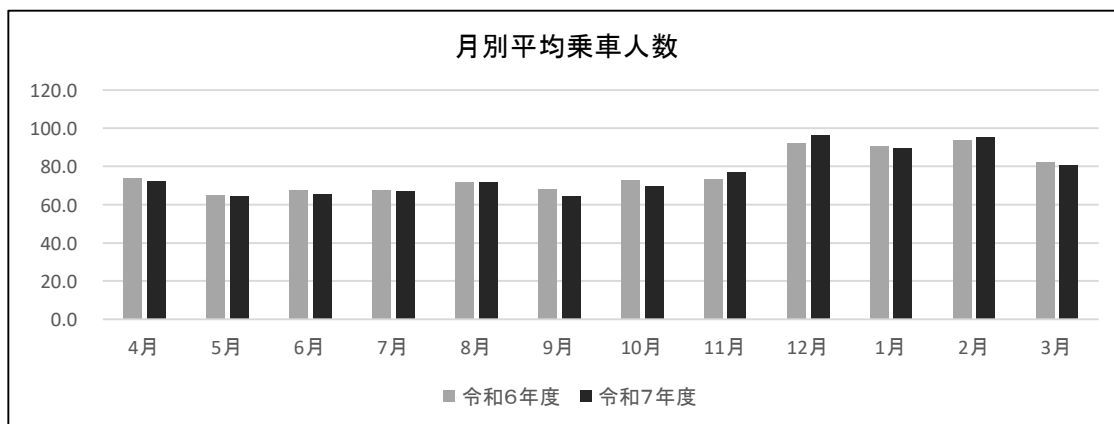


● 月別平均乗車人数

例年、自転車等での移動により夏季の利用者数は少なく、冬季に利用者が増加する傾向があり、令和7年度も夏場は前年同様の利用傾向を見せて、12月から利用者数が増加し、12月にピークを迎えた。12月から3月の4ヶ月間の平均は90人を超える結果となった。

単位：人

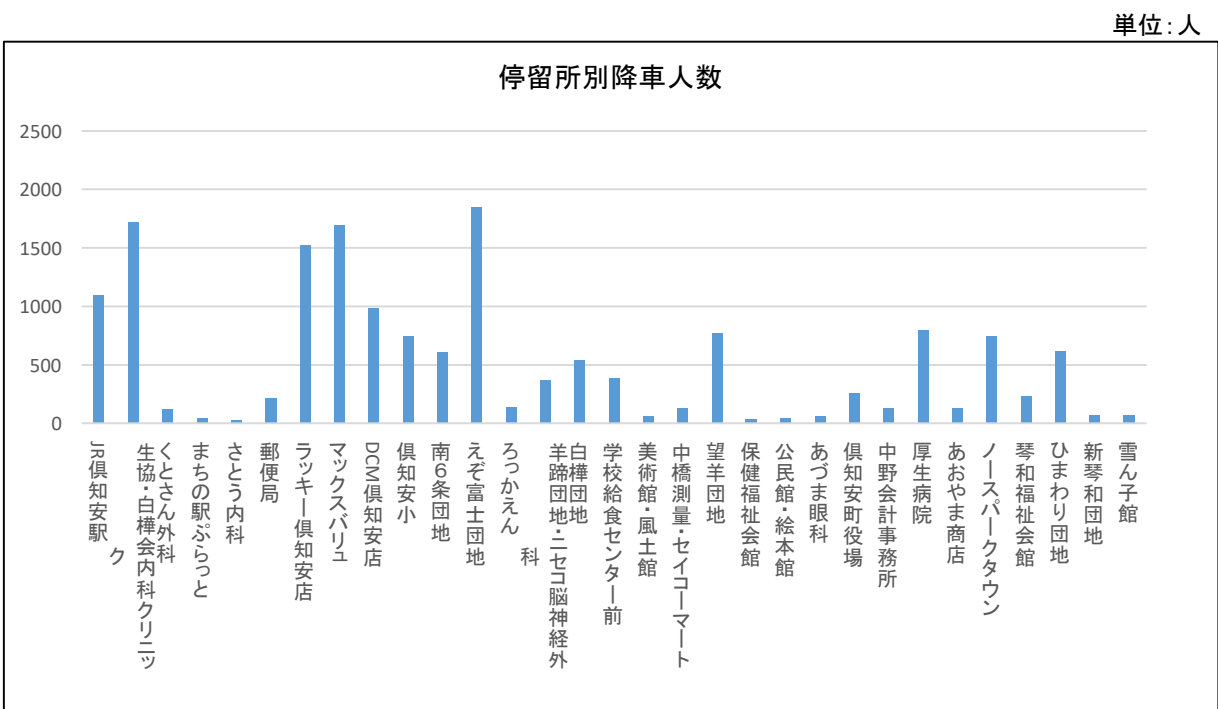
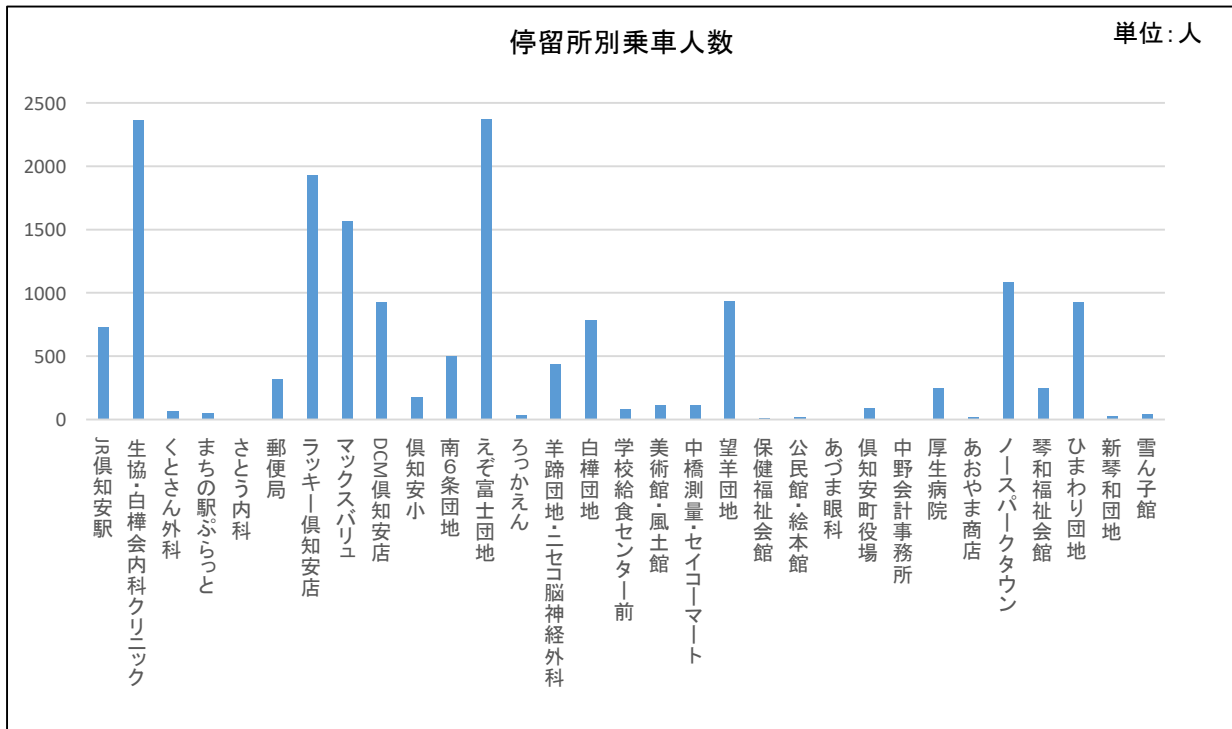
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和6年度	73.8	64.8	67.5	67.5	71.5	68.0	72.7	73.4	92.2	90.5	94.0	82.3
令和7年度	72.1	64.7	65.5	67.0	71.5	64.7	69.8	77.2	96.5	89.5	95.0	80.8



● 停留所別乗降車人数

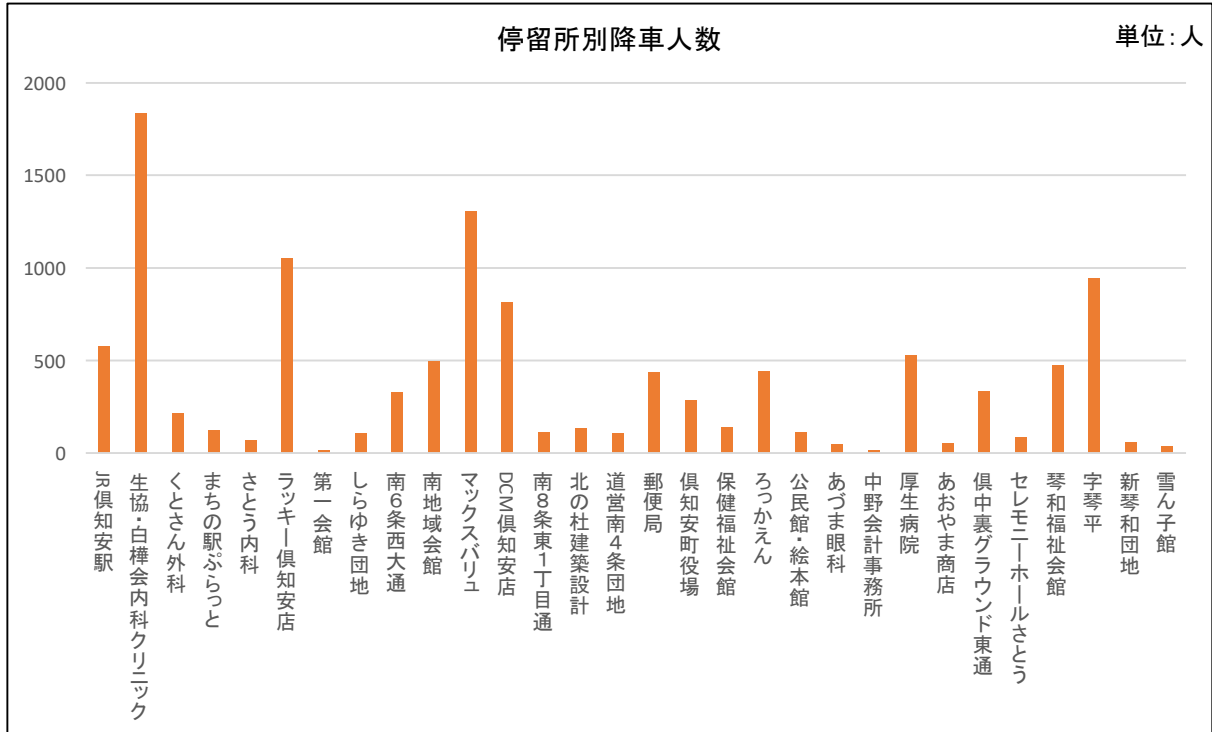
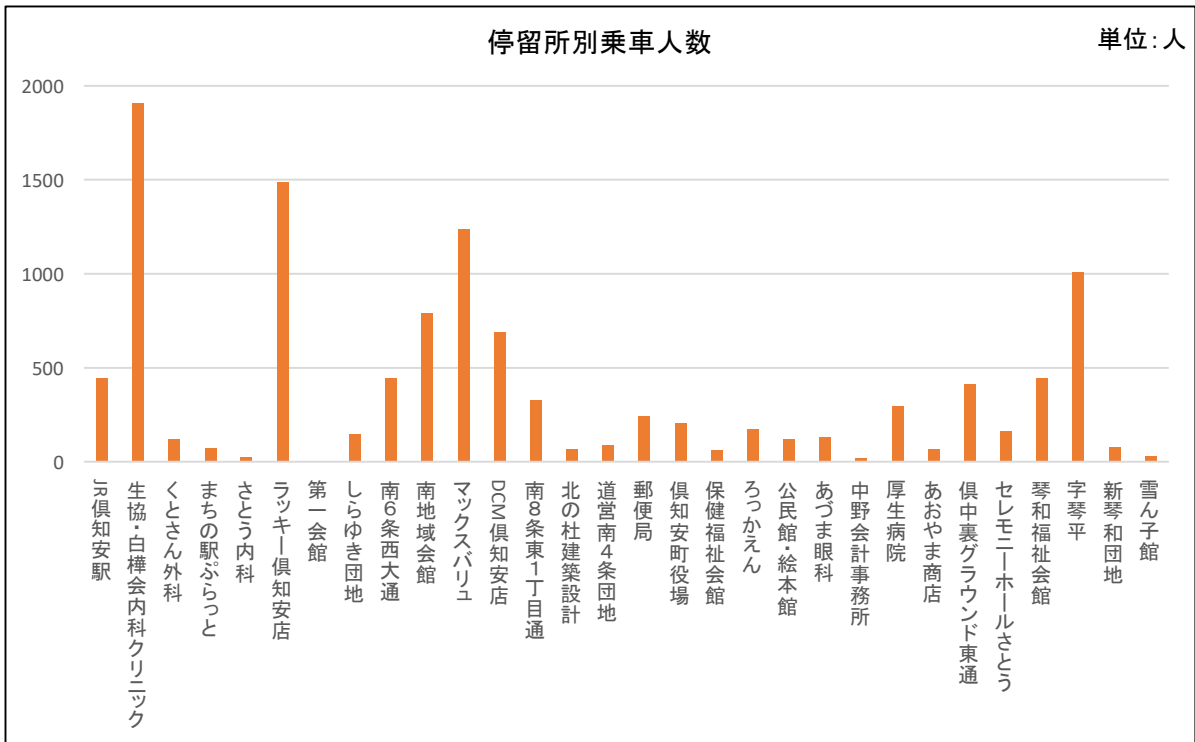
(1) 東西ルート

乗車・降車とも、スーパーマーケット、病院、JR俱知安駅、団地での利用が顕著である。また、市街地から離れた場所にある居住区からの利用が多い。



(2)南北ルート

乗車・降車とも、スーパーマーケット、病院、JR倶知安駅での利用が顕著である。また、市街地から離れた場所にある居住区からの利用が多い。特徴として、東西ルートよりも団地が少ないため利用者が少ない。



● 利用者年齢層

前年度と同様に利用者の大部分を高齢者が占めているものの、一般と小中学生の割合がわずかに増加した。

単位:人

	高齢者	一般	乳幼児	小中学生
令和6年度	23,470	3,768	304	124
令和7年度	23,135	4,057	130	183

	高齢者	一般	乳幼児	小中学生
令和6年度	84.8%	13.6%	1.1%	0.4%
令和7年度	84.1%	14.8%	0.5%	0.7%

